



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp

大規模自然災害被災地の学校などへ ベルマーク約 82 万点を寄贈

2026年5月12日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、2025年度に収集したベルマーク約82万点をベルマーク教育助成財団（以下、ベルマーク財団）、および各地域の学校へ寄贈しましたので、お知らせします。

また、当社では大規模自然災害で被災した地域の学校へのベルマーク寄贈を2011年から実施しており、寄贈した点数は被災地の学校、地域の学校を合わせ、累計で2,700万点を超えました。

1. ベルマーク寄贈の背景

当社は、「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」というベルマーク財団の理念に賛同し、2000年4月に損保業界唯一の協賛企業としてベルマーク運動に参画しました。

寄贈したベルマークは、1点=1円のベルマーク預金に換算され、学校設備や教材、児童書籍等の購入費用として、全国の学校で子どもたちのために大切に活用されてきました。また、2011年3月に発生した東日本大震災以降は、主に大規模自然災害で被災した地域の学校を対象に寄贈しています。

なお、ベルマークの収集は当社のみならず、全国の当社代理店・扱者、取引先企業など5,400社を超えるベルマークサポーターやお客さまとともに実施しています。

2. 2025年度収集・寄贈の取り組み結果

寄贈ベルマーク合計点数	約81.8万点	
①大規模自然災害被災地の学校への寄贈分	約72.3万点	ベルマーク財団を通じて寄贈
②地域の学校への寄贈分	約9.5万点	全国の各部支店より各地域の学校へ寄贈

3. 今後の展開

2026年度も継続してベルマークの収集・寄贈活動により、地域および被災地の子どもたちの教育環境の改善支援につなげていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

